

## ラベル操作によるアウトライン作成

1. 目的：アウトラインの形成，テーマの確定，結論の導出。

### 2. 道具

- 2.1. ラベル（1人9枚） 不足したら長谷川に知らせる。
- 2.2. ラベル貼付用紙（1人1枚）
- 2.3. 筆記具

### 3. ポイント

- 3.1. ラベルには，単語ではなくて，30-50文字程度の文章を1つ書くこと。
- 3.2. 実際に手でラベルを移動させながら考えること。
- 3.3. 必要に応じて新たにラベルを作成すること。

### 4. 手順

- 4.1. 学籍番号と名前，作成日を記入
- 4.2. パラグラフ・ラベル（以下Pラベルとする）の作成
  - 4.2.1. 1パラグラフにつき1枚。
  - 4.2.2. パラグラフの結論を文章で記入。
- 4.3. Pラベルの配置（図解） チャート作成
  - 4.3.1. Pラベルをパラグラフ・エリアに置く（貼付けないこと）。
  - 4.3.2. 上から下へとテーマ（問題提起）から結論へ至る流れをつくる（矢印でPラベルを繋ぐ）。
  - 4.3.3. 関係の深いものを近くに配置し，関係の浅いものを遠くに配置する。
  - 4.3.4. 兄弟関係にあるものは線で囲む（囲んだ根拠を線の近くに記入）。
  - 4.3.5. 親子（幹と枝）関係にあるものは親（幹）から子（枝）へ矢印を引く。
  - 4.3.6. 複数のPラベルを導く1つのPラベルがある場合，その関係を矢印で示す。導くべきPラベルがない場合はラベルを新たに作る。
  - 4.3.7. 逆に，複数のPラベルから導かれるPラベルがある場合，その関係を矢印で示す。導かれるPラベルがない場合はラベルを新たに作る。
  - 4.3.8. 「このPラベルとあのPラベルの間はこういう関係だ」と気づいたら，その内容を用紙に書き込んでいく。
- 4.4. 全てのPラベルが関係づけられた時点で，Pラベルを用紙に貼付
- 4.5. 完成したチャートに基づいて，テーマ・ラベルと結論ラベルを作成・貼付
  - 4.5.1. テーマ・ラベル（1枚） ...レポート全体のテーマを文章で記入 テーマ欄に貼付ける。
  - 4.5.2. 結論ラベル（1枚） ...レポート全体の結論を文章で記入 結論欄に貼付ける。
- 4.6. チャートをリスト形式にする レポートのアウトライン完成
- 4.7. 新たに作成されたラベルに対応するパラグラフを後で作成すること。

5. 作成したチャートのコピーを45部作成し，12月12日の基礎演習に持参し配付すること（原本は各自保管）。

- ▶ 12月11日までに，班でまとめて「演習等資料作成申込書」（班に1枚配布）に記入し商学部事務室でコピーすること。